

## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月10日

上場会社名 酒井重工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6358 URL <http://www.sakainet.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 吉川 孝郎 TEL 03-3434-3401  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,515	10.2	192	126.5	229	177.3	172	298.8
24年3月期第1四半期	4,097	20.8	84	—	82	—	43	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 118百万円 (126.9%) 24年3月期第1四半期 52百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	4.07	—
24年3月期第1四半期	1.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	25,979	13,206	50.8
24年3月期	26,052	13,173	50.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 13,192百万円 24年3月期 13,160百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1.50	—	2.00	3.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,230	4.6	360	5.9	260	△7.1	170	△7.2	4.01
通期	19,300	6.0	900	37.0	700	39.4	500	50.0	11.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	42,620,172株	24年3月期	42,620,172株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	198,916株	24年3月期	197,432株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	42,421,939株	24年3月期1Q	42,428,155株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 連結地域区分別売上高表

区 分	当第1四半期連結累計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日		前第1四半期連結累計期間 自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
国 内	2,156	47.8	1,787	43.6	368	20.6
海 外	2,358	52.2	2,309	56.4	49	2.1
北 米	489	10.9	453	11.1	36	8.0
アジア	1,288	28.5	1,585	38.7	△297	△18.7
中近東・ロシアCIS	266	5.9	74	1.8	192	257.3
その他	313	6.9	195	4.8	118	60.5
合 計	4,515	100.0	4,097	100.0	418	10.2

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）における当企業グループを取り囲む事業環境は、欧州債務危機と中国経済の減速、これに伴う歴史的円高と資源価格乱高下など不安定な経済情勢にありましたものの、国内では震災復興需要が内需を下支えし、北米では緩やかな需要回復が続き、新興諸国でもまだら模様ながら旺盛なインフラ投資が続くなど、当社主力市場は概ね安定的に推移致しました。

このような情勢の下で当企業グループでは、震災復興工事への対応強化と新興国市場開拓による海外事業拡大を進めると共に、内部的には組織的ものづくり能力強化とグローバル連結経営体制づくりを進めて参りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、国内販売の拡大が牽引し、前年同期比10.2%増の45億1千万円とすることが出来ました。利益面につきましても、売上高増とコスト改善により営業利益は前年同期比2.2倍の1億9千万円、経常利益は為替差益もあり同2.7倍の2億2千万円、四半期純利益は同3.9倍の1億7千万円とし、増収増益を達成致しました。

連結地域区分別売上高状況につきましては次のとおりであります。

国内向け売上高は、震災復興工事の進展に伴う需要拡大と共に、西日本においても需要回復の兆しが見られ、前年同期比20.6%増の21億5千万円と致しました。

海外向け売上高は、アジア地域（中国を含む）を除き、概ね拡大基調に推移しましたが、前年同期比2.1%増の23億5千万円に留まりました。

北米向け売上高は、シェールガス開発の活発化や新規住宅着工の底入れなどにより需要回復が続き、前年同期比8.0%増の4億8千万円と致しました。

アジア向け売上高は、中国市場で需要が半減し、またASEAN市場では高い水準ながら需要が足踏み傾向に入りつつあり、前年同期比18.7%減の12億8千万円に留まりました。

中近東・ロシアCIS向け売上高は、サウジアラビア、イラク、ロシアなどで販売拡大が進み、前年同期比3.5倍の2億6千万円と致しました。

その他市場向け売上高は、中南米、アフリカで新規市場開拓を進めると共に、オセアニアでも販売拡大を進めました結果、前年同期比60.5%増の3億1千万円と致しました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

		当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	増 減	
				金 額	増減率
日 本	総売上高	百万円 3,543	百万円 3,110	百万円 433	% 13.9
	営業利益	85	△16	102	—
米 国	総売上高	491	459	31	6.9
	営業利益	△9	3	△13	—
インドネシア	総売上高	1,238	1,444	△206	△14.3
	営業利益	130	126	3	3.1
中 国	総売上高	155	315	△160	△50.9
	営業利益	△13	2	△15	—
調 整 額	総売上高	△913	△1,233	320	—
	営業利益	△0	△30	30	—
連 結	総売上高	4,515	4,097	418	10.2
	営業利益	192	84	107	126.5

#### 日本

震災復興需要を中心に総売上高を前年同期比13.9%増の35億4千万円まで拡大しました結果、営業利益を前年同期比1億円改善し、8千万円と致しました。

#### 海外

米国では、総売上高を前年同期比6.9%増の4億9千万円に拡大しましたものの、組織体制再強化に伴う販管費増加が先行し、9百万円の営業損失となりました。インドネシアでは、輸出売上高が減少し、総売上高は前年同期比14.3%減の12億3千万円に減少致しましたが、営業利益は前年同期比3.1%増の1億3千万円を維持致しました。中国では、国内販売が半減すると共に排ガス規制関連の北米輸出が減少致しました結果、総売上高は前年同期比50.9%減の1億5千万円に減少し、営業損失は1千万円となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比べ7千万円減少し、259億7千万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が11億5千万円増加、たな卸資産が2億7千万円増加し、受取手形及び売掛金が11億2千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億2千万円増加し、192億2千万円となりました。

固定資産につきましては、投資有価証券が5億円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億9千万円減少し、67億5千万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が1億3千万円増加し、短期借入金が1億6千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3千万円減少し、118億9千万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が9百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ7千万円減少し、8億8千万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が8千万円増加し、その他有価証券評価差額金が1億4千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3千万円増加し、132億円となりました。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.3ポイント増加し、50.8%となりました。

#### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後につきましては、欧州債務危機の長期化や中国経済減速の余波が世界経済に伝播するリスクが高まりつつありますものの、世界のインフラ整備需要は中長期的な拡大基調にあり、また国内でも底堅い復興需要が見込まれます。当企業グループでは、市場情勢への変化対応力を強化すると共に、引続き復興工事対応、新興国市場開拓、組織体制の強化を進め、業績向上を目指して参ります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,248,051	4,407,764
受取手形及び売掛金	6,683,160	5,556,056
商品及び製品	4,003,460	4,239,210
仕掛品	1,942,493	1,858,240
原材料及び貯蔵品	2,696,514	2,819,834
その他	333,601	344,585
貸倒引当金	△6,391	△4,780
流動資産合計	18,900,889	19,220,911
固定資産		
有形固定資産	3,715,314	3,786,268
無形固定資産	125,870	119,450
投資その他の資産		
投資有価証券	2,281,809	1,776,650
長期貸付金	892	745
その他	1,050,691	1,098,568
貸倒引当金	△22,968	△22,957
投資その他の資産合計	3,310,425	2,853,006
固定資産合計	7,151,610	6,758,726
資産合計	26,052,499	25,979,637
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,977,557	5,109,235
短期借入金	5,756,522	5,592,438
未払法人税等	76,809	104,197
引当金	57,902	56,672
その他	1,054,467	1,029,522
流動負債合計	11,923,259	11,892,066
固定負債		
長期借入金	31,316	22,295
引当金	52,830	56,494
その他	871,942	802,179
固定負債合計	956,088	880,968
負債合計	12,879,348	12,773,035

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,115,199	3,115,199
資本剰余金	6,361,142	6,361,142
利益剰余金	3,811,205	3,899,130
自己株式	△44,743	△45,166
株主資本合計	13,242,802	13,330,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,483	317,845
繰延ヘッジ損益	—	△422
為替換算調整勘定	△544,470	△455,687
その他の包括利益累計額合計	△81,986	△138,264
少数株主持分	12,335	14,561
純資産合計	13,173,151	13,206,602
負債純資産合計	26,052,499	25,979,637



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,097,003	4,515,069
売上原価	3,123,876	3,385,784
売上総利益	973,127	1,129,285
販売費及び一般管理費		
運搬費	66,816	74,893
給料及び賞与	368,927	388,074
技術研究費	164,605	163,891
その他	287,822	310,039
販売費及び一般管理費合計	888,171	936,898
営業利益	84,955	192,386
営業外収益		
受取利息	3,871	879
受取配当金	25,003	27,847
その他	16,175	52,929
営業外収益合計	45,049	81,657
営業外費用		
支払利息	35,267	32,404
その他	12,147	12,608
営業外費用合計	47,415	45,012
経常利益	82,590	229,031
特別利益		
保険解約返戻金	3,475	—
特別利益合計	3,475	—
特別損失		
固定資産処分損	177	104
固定資産売却損	—	72
ゴルフ会員権評価損	300	—
特別損失合計	477	177
税金等調整前四半期純利益	85,588	228,854
法人税等	41,265	54,905
少数株主損益調整前四半期純利益	44,323	173,948
少数株主利益	1,005	1,177
四半期純利益	43,318	172,770

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	44,323	173,948
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,506	△144,637
繰延ヘッジ損益	—	△422
為替換算調整勘定	41,505	89,830
その他の包括利益合計	7,998	△55,229
四半期包括利益	52,321	118,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,871	116,493
少数株主に係る四半期包括利益	1,450	2,226

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	85,588	228,854
減価償却費	67,043	83,302
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,241	△1,618
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△779	△1,229
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,701	2,578
受取利息及び受取配当金	△28,874	△28,727
支払利息	35,267	32,404
固定資産処分損益(△は益)	177	177
売上債権の増減額(△は増加)	647,983	1,101,192
たな卸資産の増減額(△は増加)	△245,062	△259,801
仕入債務の増減額(△は減少)	△110,261	91,819
未払費用の増減額(△は減少)	△45,579	△84,843
その他	143,197	△9,869
小計	551,159	1,154,239
利息及び配当金の受取額	29,172	32,363
利息の支払額	△41,983	△29,969
法人税等の支払額	△42,164	△25,192
営業活動によるキャッシュ・フロー	496,184	1,131,441
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	20,000	—
有形固定資産の取得による支出	△33,357	△55,063
有形固定資産の売却による収入	—	38,020
無形固定資産の取得による支出	△150	△19,470
投資有価証券の売却による収入	—	300,426
貸付金の回収による収入	862	2,308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,644	266,222
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	47,278	△113,130
長期借入金の返済による支出	△13,021	△13,021
自己株式の取得による支出	△32	△422
配当金の支払額	△63,642	△84,845
少数株主への配当金の支払額	△2,044	—
その他	7,059	△25,887
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,402	△237,307
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,048	△643
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	464,185	1,159,713
現金及び現金同等物の期首残高	4,077,342	3,148,048
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,541,527	4,307,761

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。